

# 第208号

2025年7月14日発行  
発行者 日本共産党利島支部  
笹岡 寿一

〒100-0301

東京都利島村850番地

電話 04992-9-0191

Fax 04992-9-0241

メール: to\_sasaoka@yahoo.co.jp

# あしたば

日本共産党利島支部機関紙

<知は力> 豊富な内容と真実を伝える  
「しんぶん赤旗」日曜版をご購読下さい[月980円]

村の政治は村の人々の為に  
あります。皆さんの要望・  
ご意見などを寄せ下さい!

# 他党とここが違う!! 日本共産党

1. 大企業の利権、自民党の裏金にメスを入れられる。  
企業・団体献金を受け取らず。
2. 政党助成金を受け取らない。
3. アメリカいいなり政治をやめ、  
自立した外交を提案し実践。
4. 外国人・女性・性的マイノリティ、  
高齢者、障がい者などへの  
差別を許さない。
5. 「報道の自由」賞(外国人特派員協会)を  
裏金スクープの  
党発行新聞「赤旗」が受賞。

### 各政党の政党助成金

共産	0円
自民	136億4千万円
公明	26億5千万円
立民	81億7千万円
維新	32億1千万円
国民	19億8千万円
れいわ	9億2千万円
参政	5億2千万円
社民	2億8千万円

2025年分予定額

電子版お試しは  
こちらから



名前が  
ちょっと...  
という方へ!



「人間の自由」が花ひらく社会をめざし、  
旧ソ連・中国共産党の横暴と  
キッパリ対決してきた党です。





# 笹岡寿一の

## 議会傍聴記



2025年度・第2回定例村議会は、6月10日(火)に開会しました。会期は12日(木)迄の3日間としました。10日の「午後4時30分に1日で閉会しています。行政報告と議員の一般質問、議案の内、「住民の皆さんに直接的に関係がある」と思われる件について、お知らせします。議案は、専決処分案件1件、改正条例案3件、各会計の補正予算案件3件、工事請負契約案件1件です。全て原案通り、全議員共に意見の無いまま一致で可決成立、又は承認しました。

### 6月議会で話し合われた内容です



#### 健康フェスティバルの開催

榎本住民課長】5月10日土曜日地域交流会館において、社協主催による第3回健康フェスティバルが開催されました。

当日は、100人もの人たちが来場し、診療所の鈴木医師と平成医療福祉グループから派遣されていた、大海作業療法士による講演会が行われました。

#### 学校法人学園と利島村との連携協定

三室教育長】令和7年3月7日利島村と学校法人SOLAN学園は地域社会の創造を目指して連携協定を締結いたしました。教育における実践交流や人材交流を進めてまいります。



#### 東京都水道料金基本料金の無償化

石野議員】各自治体に対して基本料金の相当額を交付する旨の通知が発表されています。島しょ部について対応の説明をお願いします。

上野環境建設課長】水道事業を行う市町村に対する水道料金にかかる基本料金が無償化になるかとは思われます。具体的な内容については、東京都と協議中ですので詳細が決まり次第お知らせします。

フリーアナウンサーの古館伊知郎氏は「東京都水道基本料金の無料化は元はと云えば共産党の

の都議団が一貫して要望してきたアイデアである。これ迄自公都民ファは反対してきたが、都議選を前に小池知事が横取りして、自、公、都民ファの手柄のように横流しした。小池知事バクツタな！」とのコメントを出しています。【笹岡】

#### 新焼却場の完成は3年後？

石野議員】現時点から運用開始までのスケジュールを示して下さい。

前田環境建設主幹】令和8年度に、住民への生活環境へ調査し、9年度にかけて施設の整備工事を行う予定です。共用開始は令和10年度を予定しています。

#### 椿油製油新工場の建設

石野議員】新工場建設について、建設するまで、若しくは建設しない場合の現工場の運営方針を伺います。

荻野産業観光課長】新工場が完成するまで、必要に応じて機器のメンテナンスや修繕は適宜対応していく予定です。石野議員】「新工場が完成す

#### 椿産業

るまで」という答弁がありました。「建設はする」という認識で捉えてよろしいですか。村山村長】昨年度まで実施したボーリング調査で候補地(利島建設プラント前)の地盤改良を要する結果が出ていて改良の手法、精査等を今年度を実施する検討を考えています。石野議員】同時に、別な候補地を探すといったようなことは考えにあるのでしょうか。荻野産業観光課長】以前から議会で答弁している土地も考えていきたいと思っています。

石野議員】島の重要産業を支える椿産業に対する村長の見解を伺います。村山村長】椿産業は利島の重要な基幹産業であることは間違いないところであります。但し、現在の利島村の人口構成の中で椿産業に関わる割合は減ってきていることも認識している中で、住民全体のバランスを見ながら進めていくべきと考えています。

「村長は、これまでも「椿産業は利島の重要な基幹産業」と云いつつ「製油工場の建設優先度は低い」としてきたり「他産業の構築も

必要」と述べてきています。

その結果は、工場建設は場所も建設年次の用途も未だに定まっていません。

他産業の取り組みも、これといった具体の施策も視野に入っているようには見受けられません。

皆さん、既に「承知」のように、私財を投じて品種の異なる果樹を植栽した小さな果樹園に取り組んでいる人もいます。

変わったところでは、椿林の中に東京都で最初の公式のグラウンドゴルフ場を開設しようとしている若者もいます。

関係者の間では「椿林の中の公式なコースは初めて」と云う事で期待されていると云います。

この若者は、椿産業者としても放置林の整備にも取り組んでいます。この二つの取り組みは、これまで村からは何の援助も受けていないだろうと思いますが、開設した暁には、村も観光マップやチラシ、ホームページ等載せて、大いに宣伝して、施設の利用増伸と果物の島内消費の促進に寄与されたいと考えます。

このような取り組みをされている人たちの意見や要望を把握することは大事と考えます。

村長が云う「地の利、人の利」が単なる謳い文句ではなく、そうした住民に寄り添った村政の姿勢こそが、我が小離島に在っては、歓迎されるのではないだろうか。

これとは別に、放置林対策を講ずる事は、基本計画にある基幹産業として一貫して定められている椿油産業の喫緊の課題です。

このまま推移するなり、遠くない将来、本村の椿産業者は壊滅状況を招く事態になります。

そうならば、人口は減少し経済も落ち込んで、村の暮らしは厳しい事態となります。早期の取り組みを強く求めたいと思います。【せめ】

【島外通院費の助成】

石野議員】以前より島外医療機関での診察の際、欠航時の延泊助成を要望してきました。帰って来れないだけではなく、病院の予約日に合わせて、前日出かけなければいけない実情も考えて頂きたいと求めます。

【榎本住民課長】これまでも対象者や補助基準額の拡充を進めてきまして利用実績件数、金額ともに増加しています。今後も住民に必要な支援が行き届くように、対象者や補助基準等の検討を重ねて参りたいと考えております。

【延泊助成も大事ですが、住民の中にある要望は、助成額自体の増額です。私は、5万円を限度に実費額の75%の支援助成を求め続けてきました。その中には延泊助成も2泊まで入っています。これに依る費用の概算見込み額は現状の負担額に150万円から200万円程度の増額で賄える試算しています。ぜひご理解頂いて要望を続けて頂きたいと期待しています。頑張って下さい。【せめ】

考えております。

【延泊助成も大事ですが、住民の中にある要望は、助成額自体の増額です。私は、5万円を限度に実費額の75%の支援助成を求め続けてきました。その中には延泊助成も2泊まで入っています。これに依る費用の概算見込み額は現状の負担額に150万円から200万円程度の増額で賄える試算しています。ぜひご理解頂いて要望を続けて頂きたいと期待しています。頑張って下さい。【せめ】

【せめ】ご理解頂いて要望を続けて頂きたいと期待しています。頑張って下さい。【せめ】

【島しよ住民の宿泊施設の充実】

石野議員】上京の際に安価で宿泊できる施設を東京都が設けております。しかしながら慢性的に満室状態で宿泊が困難な状態となっております。抜本的な解決策を早急に対応願いたいと思います。

【榎本住民課長】東京都が設けている宿泊施設というのは、病院を利用される方の宿泊と認識しています。東京都に再三施設の拡充を要望して来ていますが「今すぐ拡充します」といった話には至っていません。

引き続き要望していきます。

### 議会資料の掲載

石野議員】住民の方々から「ホームページ」への議会資料の掲載をして欲しい」と云う要望があります。

昨年、笹岡元議員の一般質問の中で議会文書の公開について、議案書、行政報告の掲載は議場モニターへの表示する。一般質問通告書は議会に回った上で掲載する」という内容でした。

現在は、ライブ配信の影響もあり、住民の議会に対する関心も高く、皆さん「村政を身近に感じている状況にある」と認識しています。

一般質問通告書についても議会と調整を図り、是非とも掲載して頂きたいと考えております。榎本議会事務局長】6年10月の臨事議会前に事務局と全議員で話し合っ「方針を共有でき」と認識しています。

ホームページへ掲載について「再考の必要がある」と考えましたら「議員全員協議会で協議されたら」と考えます。

【議員の質問にある「ライブ配信の影響もあり、住民の議会に対する関心も高い」と云う発言は眞に的を射た指摘です。今の利島の村政の特徴は「行政報

告と議員の一般質問のホームページへの非公開など、行政、議会共に情報公開を規制する姿が色濃く表れてきている。その背景には、新しい議会は行政主導の下に行政に追随している状況に在って、議会本来の責務から離れている実状がある」と指摘する沢山の声が、住民の中のみならず、島外者からも聞かれています。

こうした状況下に在って、象徴するように、この今6月議会からは更に従来から続いて来ている、各議員の一般質問と答弁骨子の全議員への送付も廃止されました。

これにより、議員たちは互いに議会前に他の議員の質問、答弁を知る機会を失う事で議員間協議が疎通出来辛い事態となります。

この措置に「モノ言わないのか?」或いは、言えないのか? 議会も議会」とは思います。

今の議会では「モノ言えは唇寒し」で、議員がモノの言い辛い環境に在っている気配を感じます。

中には「議長は民主的な議会運営に努力しているんだが」と云う声も聞かれています。

今や、村からの情報は「U」の回収と時折の交通止め、催事の案内くらいで、村の政治を住民に知らせる姿勢からは、程遠い村政になっ

てきている」と指摘する多くの住民がいます。

情報が遠のけば遠のくほど、住民は遠ざかり。明るい村政からは遠のいていきます。

「こうした情勢の下に在って、村の情報誌は議会も含めて、極力公開するのが好ましい」と主張する議員が他にもいます。

当然のこととは云え、頼もしい限りで大いに期待しています。

行政報告も一般質問も答弁骨子も熟慮を尽くした表明でしょうから、自信を持って世間に公開して、真価を求めるくらいの度量が在って欲しいものです。 **「せつ」**

### 公園のトイレ整備

**石野議員**「なかよし公園のトイレは幼児から小学校低学年程度が使い易いサイズの便器が設置されますか。

**榎本住民課長**「子供用の便器の設置はしていません。

未就学児や小学校低学年の児童には、多目的トイレのステップ補助を利用して頂きます。

**石野議員**「南が山園地のトイレ改修の内容を説明下さい。

**荻野産業観光課長**「貯水タンクの補修と貯水タンクから外回り配管の更新などが主な内容となります。

### 新築住宅の入居要件

**井口議員**「新築住宅の家賃設定などの条件について伺います。

**前田環境建設主幹**「今議会に関係条例の専決処分案を提出をしています。

議案審議の際、説明する考えでしたが、事前の質問などで「当該条例設置の専決処分案が承認されて成立したと仮定した場合」と想定して頂いた上で、議案の内容の一部として説明します。

1階は、一般入居者で、小世帯が1戸、単身者2戸となっています。2階は、移住体験者入居用で同じ様に小世帯が1戸、単身者2戸となっています。

家賃設定は、移住体験者向けの単身者住宅が月額2万円、小世帯住宅が月額3万円となっています。

一般向け住宅では、単身者住宅が月額3万8000円で、小世帯が月額5万8000円となっています。

以上が概略です。

適用施行は、前段で述べたとおり、後に審議頂く当該条例設置に関する専決処分案が承認された場合の後に施行となります。

**井口議員**「移住体験入居者については、3年の入居期限があ

ります。期限が過ぎた後に「利島に住んでいたい」と言う場合の対応を伺います。

**上野環境建設課長**「入居者は、入居後3年を過ぎた場合は東京都から補助金を受けている制約の関係で退去になる事を事前に説明しています。

### 村道新地山線

**井口議員**「村道の清掃管理について伺います。

**上野環境建設課長**「清掃管理業務委託は、道路及び縁石両側部各50cm程度の除草清掃が対象となっています。大きい枝などの剪定業務は含んでいません。

道路周辺の枝の剪定や除草などは、原則としては、沿道の地権者の管理をお願いします。



村は「道路に覆いかぶさっている枝切りは、沿道の地権者の管理」と云いますが、現実的には地権者に除伐撤去を求めるのは厳しい状況にあります。

現状は、観光的にも見苦しい状況にあります。

外来者には、管理者の姿勢が問われはしませんでしょうか。

村は、見て知らぬふりをするのではなく、速やかに除去する手立てを求めたいと思います。

村有地に侵出している樹木の枝を除去するには、地権者の承諾無くしても法律上可能と考えます。但し、本村では慣習上特に椿樹の剪定は承諾を取るに越したことはありません。 **「せつ」**

### 村営住宅の修繕

**高田議員**「セイベース住宅の入居者区分と他の一般住宅の修繕について、住民と村が行う区別を明確にして、村営住宅の適切な管理運営を求めます。

**前田環境建設課主幹**「1階は一般で島内から転入居することも可能となっています。

現在、世帯向け住宅に居している単身者や大規模な修繕が必要な住宅の居住者等の要望を考慮して、住宅の最適化を図って行きたいと考えています。

### 奨学金の返済免除

**高田議員**「高校進学と共に生活費が二重に掛かり、親の経済的な負担は非常に大きくなります。奨学金の返済を免除する制度はありますか。

**三室教育長**「高等学校等に通学する生徒に4万円を上限とする就学支援補助金を実施しています。

また、9学年の生徒の保護者に対して、内地における模擬試験の受験料、及び同受験に伴う交通費の補助として、年間5万円を上限に実施しています。

「議員の質問は、返済を免除する制度が有るか?」になっていますが、その真意は「内地への進学には親は二重の負担が掛かる」と述べていることから「免除規定を求める」とにあると認識しています。

私は、議員現職時代に「長き」及んで何代もの教育長に議会の度に「貸付額の半額を免除する」に80万円あれば事足りる」と述べて、要望し続けてきました。

残念ながら議員への答弁と同様の答弁で実現には至りませんでした。議員には、実現に向けて諦めることなく、粘り強く努力して欲しいです。期待しています。 **「せつ」**

### 防災対策

**高田議員**「南海トラフ地震想定訓練の際に、全島避難の必要が生じた場合の避難、及び必要な援助について具体的に想定されていけば説明下さい。」

**榎本総務課長**「被害が大きく伊豆諸島にも利島にも被災があった場合の結論としては「まずは、東京都にお願いをすることになるであろう」と考えています。」

### カーブミラーの修繕

**木村議員**「島内の複数箇所でカーブミラーが破損していて見通しが悪くなっています。改修状況を伺います。」

**前田環境建設課主幹**「破損劣化しているカーブミラーは、日立小浜線4箇所、新地山線2箇所、アカグヨリ線1箇所、大野根線1箇所の合計8箇所です。」

昨年度は日立小線の4箇所を修繕しました。残る4箇所は今年度の修繕を予定しています。

### トレーラーハウスの見学会

**木村議員**「見学会で住民が実際の住環境を確認できる機会を設けて頂けませんか。」

**隅総務課主幹**「入居希望者、住民ともに見学できる機会の早期実施を考えています。」

### 島ポータルサイト計画

**木村議員**「移住定住促進や人口の喪失を図る上で島外者との接点をどう築くか、が鍵になると考えています。島ポータルサイト計画について伺います。」

**榎本総務課長**「コミュニティポータルサイトは、島外者への情報発信や住民も知らなかった島内情報の共有等を目的に立ち上げており、移住定住の促進や島の活性化に寄与するものと考えています。」

「ポータルサイトとは、インターネットに接続する時に最初にアクセスするホームページの事です。」

**ポータルとは、入り口と云う意味です。社団法人・家の光協会発行「カタカナ語辞典」に「ポータル」**

**木村議員**「村民ライターの活用を伺います。」

**隅総務課主幹**「募集と講座を2回実施します。1回目は7月頃に募集をかけて8月頃に講座を実施し、2回目は11月に募集をかけて12月頃に講座を実施して、ライターの育成を図って行く予定です。受講した人がライターの活動

して頂ければ幸いです。」

### 複合型サテライトオフィス

「故富田信作氏宅跡地に建設中の施設の事です。」

**大磯議員**「地域起こし協力隊のスタッフが運用を担うという具体的な業務内容を伺います。」

**隅総務課主幹**「具体的な運用と管理方法は地域起こし協力隊と検討していきます。」

### 自動草刈り機

**大磯議員**「現在の自動草刈り機の状態と課題を伺います。」

**荻野産業観光課長**「今年度は太陽光発電を活用した電力供給による実証実験を行う予定です。」

**大磯議員**「提案ですが、農家や団体へ、1年間の実証実験の委託が必要と考えています。実施の計画はありますか。」

**荻野産業観光課長**「農協等の関係者と相談しながら、島内でのメンテナンスの方法なども含めて検討したいと考えています。」

### 英語教育

**大磯議員**「これまでの英語教育の成果や課題について、教育委員会の認識を伺います。」

**三室教育長**「成果の部分に関しては、授業だけではなく、日常的に英語で話しかけるなど出ていっています。数字に現れない効果が出ていけると認識しています。」

**大磯議員**「TGGを活用することで、英語教育の質をより高めることができると考えます。この視点からTGGの活用について、村長の見解を伺います。」

**村山村長**「学校から要望があれば検討したいと考えます。課題は、学校を通じて応募する場合の最低利用人数が8名以上となつている事です。」

申し込みは5名以上でも可能ですが、その場合の料金も8名分掛かります。」

「TGGとは、株式会社名の頭文字を表示したもので、東京都教育委員会と当社が提供する体験型英語学習施設です。」

### 島じまん

**大磯議員**「来場者数、及び期間中の売上金額を教えてください。」

**荻野産業観光課長**「来場者は述べ人数が10万8570人で前回より7000人増加しました。」

売上は、飲食品は幅海苔、混ぜごはん、煮干餅、明日葉の天ぷら、カメラアヒールです。村品の3品目は76万9000円

の売上となりました。その他の売上は、各事業者の範疇となるため控えます。」



（★議案番号と利島村は省略）

専決処分承認を求めめる件  
移住体験住宅セイベース設置及び管理に関する条例

**村山村長**「処分理由は、令和7年6月1日から利用開始するにあたり、早急に設置、及び管理に関する条例を整備する必要があつた事によりです。」

**大磯議員**「25条の入居者は当該住宅を引き続き15日以上使用しない時は、予め村長に出なければならぬとあります。一般住宅の条例23条に同じ規定があります。」

この趣旨を伺います。  
**前田環境建設課主幹**「長期に不在にしている間に電気がショートして火災の原因になる可能性もありますので、事前に役場に連絡を頂いて要望なども聞いて、それなりの体制を取りたいと云う意味合いで記載しています。」

**大磯議員**「配達業者から「配達にあたって荷物を置く場所がない」と云う要望があります。鍵のかかるボックスの設置は

出来ませんか。

**前田環境建設課主幹** 複数の事業者から同様の要望を聞いています。検討したいと思います。

**石野議員** 第16条の入居者、又は同居者が病気に罹った場合の減免、延納について伺います。  
**前田環境建設課主幹** 確認して回答します。

**石野議員** トレーラーハウスでの実証実験は、結果的に水循環システムとか太陽光等の導入にどう活用されましたか。

**前田環境建設課主幹** トレーラーハウスの実証実験を反映するのは、今建設中の久保里山の住宅になります。

《全議員賛成 可決承認》

村税条例の一部を改正する条例

**榎本総務課長** 親族特別控除の創設で、対象年齢が19歳から23歳になる大学生は、特定扶養控除対象となり、一定の所得を超えた場合でも段階的に軽減されます。

車両区分の見直しで排気量が125cc以下の2輪車は50cc原付相当と同額の2000円になります。

《全議員賛成 可決成立》

一般住宅条例の一部を改正する条例

**石野議員** 家賃の金額設定について説明を求めます。

**前田環境建設課主幹** 東山第2住宅の家賃を基準として、家賃にエアコン、冷蔵庫、洗濯機、ソーラーパネルや蓄電池を設備した上の費用を上乗せした形で計算しています。

**石野議員** 5万8000円とした金額の説明を求めます。  
**前田環境建設課主幹** 先の答弁で理解下さい。

《全議員賛成 可決成立》

簡易水道給水条例の一部を改正する条例

**上野環境建設課長** 本村が地震災害などで水道施設が破損した場合に大島町の事業者登録されている事業者の認可を受けて配管修理して頂くことが出来る事になっていきます。

《全議員賛成 可決成立》

一般会計補正予算(第1号)

介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

合併浄化槽事業補正予算(第1号)

《全議員賛成 可決成立》



# 議会を考える

## 議員全員協議会とは

議員全員協議会(以下協議会)は、法律で直接的に定められた会議ではありません。平成20年の議員立法による法改正で、地方自治法100条12項で議会が会議規則の定めるところにより、議会の実態等を踏まえ、議会活動の範囲を明確にするために設けられたものであり、議案の審査または、議会の運営に関し協議または、調整を行うための場を設けることができることを定めています。

協議会は、非公式な会議で議会閉会中にも開催できますが、議決権等の行使をすることはできません。

協議会は、「公開の義務はない」とされていますが、会議での協議内容は透明性の向上を図ることが重要であり、会議規則には所要の規定を設けるとしています。

この趣旨からして「公開の義務がない」とするところの意味は「秘密会議と規定して、出席者に守秘義務を課したものでなく」「議会や行政が公開手続きを義務として執ることを要しない」ことを許容していることであり、会議の出席者が「口頭や文書で自由に公表する事を禁じたものではない」とされています。

従って、特に議員に在っては「協議会での話の内容を口頭や文書を以て、積極的に

住民に知らせる事に努められたい」と考えます。

前議会までは、議員たちはこの立場を堅持して、議会運営や村政問題などの協議会の話の内容なども自由闊達に住民に語り、意見を求めて活動してきています。

時に、行政から業務の執行上、その時点で「公開が適切でない」と特段のの要請があり「資するに足りる」とした場合とか、企業、団体、個人の私的事項に関する特殊な事案については、協議会で意思統一を図り、秘密扱った事案も僅かながらありました。

村の主人公は住民です。いずれにせよ、村の政治が人知れず、密室で執り行われる事の無きよう、暮々も留意されたいものです。

協議会は「非公式な会議」と云えども公務であることには変わりはなく、条例設置によっては費用弁償の支給も可能です。

(自治法203条2)

ちなみに、この他にも条例設置によって、政党、若しくは議員には、調査研究費、研修費、会議費、資料作成費、資料購入費などを支給対象とする政務活動費もあります。

(自治法100条14項)

政務活動費の用途には、遊興、飲食、観光旅行に消費したなど、幾多の法定外使用の不祥事などの社会問題も起きています。

本村では、管内に於ける本会議、協議会、視察、催事等への出席に係る費用弁償も政務活動費も一切支給してきていません。

寿一

第5回

農業協同組合 通常総会

利島村農業協同組合の第5回通常総会が、6月21日(土)9時から勤労福祉会館に於いて開かれました。

初めに、柴田代表理事組合長の挨拶があり、次に議長、書記の氏名がありました。

挨拶「今日は、お忙しい中、お集まり頂きありがとうございます。

令和6年度は色々懸念材料もありましたが、終わってみれば「上々の結果に着地できた」と思っています。

これも偏に、組合員の皆様の日頃のご理解とご協力あつての賜物と感謝申し上げます。次第でございます。

引き続きまして、議長と書記の氏名に入ります。

議長は加藤大樹、書記は川村健太にお願いいたします。

それでは、加藤議長お願いします。

第5回通常総会議案

第1号議案

令和6年度事業報告、決算報告  
柴田組合長 各部門の概況を説明します。

購買事業は、インフレの影響があり、価格転嫁も極力控え難い状況は続いています。売上が9、139万円と過去最高を記録しました。

販売事業は、上向きで6、464万

円を記録しました。

椿油については、近隣の他島からも買い入れています。

特別事業の発電所は、事故なく計画通りの売上で推移しました。

今年度は、委託金額の増加を予定しています。

「ねこまち」については、人員不足で施設での飲食営業に問題が出てきたため事業を断念しています。

代わりに製油センター事業の充実に積極的に取り組み、最終的には売上は計画より増加しております。

賃上げと生産者への還元を実施しつつ最終損益は9、281、140円を記録し、資産も21、620万円に増加しました。

笹岡寿一 販売品の棚卸額は椿油で瓶売りの小売品も含まれていますか。

柴田組合長 そのとおりです。

笹岡寿一 一年間の売上額と棚卸額がほぼ同額ですが、これは販売を意図的に抑制していることに依りますか。

柴田組合長 不作の際の在庫量を確保する必要から、結果的にこのような状況になっています。

前田 清 他島の椿実は搾油しない事になっているのではありませんか。

柴田組合長 数年前から、他島の実を買い取り搾油して、利島の油とは区

別して販売しています。

以前の総会等でも説明しています。今現在も問題は生じていません。

第2号議案

令和7年度事業計画

柴田組合長 引き続きインフレや世界情勢も不透明で厳しい状況が予測されます。各部門の利益確保に努めたいと思います。

今年度に於いても、昨年度よりやや上振れの1、000万の最終利益を目指して計画を組んでおります。

人件費増は昨今の情勢にあつて、やむを得ない状況ですが、その他の経費は圧縮に努めます。

第3号議案 役員選任

柴田組合長 小林春木理事・加藤大樹理事が退任し、新たに石丸正美・沖山悦久が候補に追加されました。

この他の候補者は従前通りです。理事 柴田敦史・前田隆夫・上田好江・村上克己

監事 清水恵介・前田千恵子

柴田組合長 全議案の承認を頂きましたことに御礼申し上げます。新役員、職員一同引き続き職務に誠心誠意尽くして参りますので、組合員の皆様にかれましては、一層のご鞭撻、ご協力

の程よろしくお願い致します。

\*総会は、午前11時に閉会しました。

# 風邪や花粉症の薬代が30倍に!?

## #OTC 類似薬の保険外しに反対します

自民党、公明党、日本維新の会は、国の医療費の4兆円削減で合意。その中には「75歳以上の窓口3割負担」「病院11万床削減」に加えて、OTC類似薬を保険から外す計画も入っています。国民民主党も「賛成」を表明しました。

「現役世代の負担軽減」「財政を立て直す」ためと言いますが、高齢者も現役世代も、多くの人が必要とする薬を、何十倍もの値段で自己負担させる…国民の命と健康を切り捨てる冷たい政治を、このままにするわけにはいきません

### ※OTC 類似薬

ドラッグストアで市販されている一般の医薬品と類似した薬のことです。処方箋をもらって薬局で購入しますが、保険が適用されるため一般薬より安く抑えられています

有効成分	単位	価格		
		現在の自己負担額		保険適用なし メーカー希望小売価格(税込み)
アセトアミノフェン(解熱鎮痛薬)	1錠(300mg)あたり	1.8円	▶49倍	88.9円
ファモチジン(胃酸分泌抑制薬)	1錠(10mg)あたり	3.0円	▶60倍	179.7円
フェキソフェナジン(花粉症薬)	1錠(60mg)あたり	3.0円	▶34倍	103.2円
ロキソプロフェンナトリウム(湿布薬)	1枚(50mg)あたり	3.6円	▶38倍	138.3円
葛根湯(漢方薬)	1錠あたり	1.2円	▶23倍	27.1円

日本総研 2025年2月5日「医薬品『零售』規制の妥当性を問う」から

石破政権が狙った高額医療費の負担増は、世論と運動で「凍結」させました。ごいっしょに力を合わせて医療大改悪を止めましょう。日本共産党は高すぎる窓口の軽減、無料化をすすめます

# 日本共産党